

教育相談の総合的なプラットフォーム

保護者の支援



子どもの支援



教員の支援



ライフサポーター派遣

学校に行きづらくひきこもりがちな児童生徒の家庭や別室登校をしている児童生徒の学校に、臨床心理学を学ぶ大学院生を派遣し、悩みや不安の解消に向けて支援

ライフサポーター派遣

ほっとスペースあせび



不登校やひきこもり傾向等にある中・高校生等に、センター内外でスタッフと共に体験活動やレクリエーションを実施し、「ほっと」できる心の居場所を提供



教育相談



「電話相談」「来所相談」「メール相談」「出張相談」
悩みの解決を目的に、事案に応じた伴走型の支援を実施

教育相談を中心とした
各種支援事業を展開しています。

不登校児童生徒 支援会議



学校関係者や関係機関を交え、子どもの支援方法について協議し、学校問題に対応する支援体制を構築

教育相談 コーディネーター研修



教育相談の中心的役割を担う人材を育成し、教育相談コーディネーターを中心とした教育相談体制を充実

アプリを活用した SNS 相談



1人1台端末等にインストールした相談アプリを活用し、いじめや様々な悩みに匿名で相談
生徒が抱える様々な悩みや、不安に対する相談を実施

徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課



関係機関との連携



徳島県教育委員会、市町村教育委員会、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、教育支援センター(適応指導教室)、大学、児童相談所(こども女性相談センター)、精神保健福祉センター、地域若者サポートステーション、警察、市町村子ども支援担当課など



総合教育センターの教育相談及び各種事業のご案内

このようなことが気になっていませんか？

不登校

いじめ

進路適性

学業不振

学校生活

子どもの発達

教育相談

電話相談 …088-672-5200(平日の9:00～17:00)

来所相談 …事前の電話予約が必要です。

メール相談 …tokubetsushien@mt.tokushima-ec.ed.jp

出張相談 …来所相談の中で必要が生じた場合、学校などに出向きます。

読み書き計算の遅れ

落ち着きがない

コミュニケーションが苦手

友だちとのトラブルが多い

興味・関心に偏りがある

その他、教育に関すること

*不登校やひきこもりの相談、発達障がいを含む障がいのある子どもについての相談などに応じます。

*保護者の方からの相談はもちろん、教職員の指導上の質問や相談にも応じます。

*心理検査は行っておりません。

ライフサポーター派遣

対象 象:徳島県内の小中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の児童生徒

派遣期間:4月～2月末(長期休業日については要相談)

週1回、1時間(毎週決まった曜日、時間帯)

活動は平日の日中時間帯

※先生や友だちとは異なる年齢の近い大学院生を家庭や学校に派遣

不登校児童生徒支援会議

対象 象:徳島県内の公立学校の教職員及び保護者等

実施場所:総合教育センター(オンラインでも可能)

関係機関:大学教授、SC、SSW、精神福祉センター、

児童相談所、教育支援センターなど

※各学校や保護者(児童生徒)からの要望に応じて、専門家を招き、その事例に応じたケース会議を開催

教育相談コーディネーター研修

対象 象:徳島県内の小中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教育相談コーディネーター

不登校やいじめ問題などに対する教育相談を中心とした児童生徒支援の在り方や、研修・事例検討などを通して各学校における教育相談コーディネーターを中心とした教育相談体制の充実・推進

ほっとスペースあせび

対象 象:徳島県内の不登校やひきこもり傾向等にある中学生、高校生等

実施期間:5月～2月末(長期休業期間中はお休み)
毎週金曜日 13:30～15:30

場所:総合教育センター1階「こころからだのサポートセンター」

※「出張ほっとスペースあせび」の実施時間・場所については、総合教育センターWebサイトに掲載

アプリを活用したSNS相談

対象 象:公立中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校中学部・高等部の生徒

一人で悩まずに
ご相談ください！

徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課

18歳までの幼児・児童生徒、保護者、教職員などが対象です。

自分から登園・登校する子どもになってほしいと願う
保護者・支援者のみなさまへ

親の対応が変われば
子どもがこんなにも
変わるんだと
実感しました。

小6、小3(兄弟)の保護者より

「1日学校で過ごせたよ。」と
嬉しそうに家に帰ってくる
姿が見られるように
なりました。

小2の保護者より

ポジティブな登校支援 「園・学校へ行きたくなる」 “しかけ”作り

“しかけ”作りは、「てんびんの法則」で考える

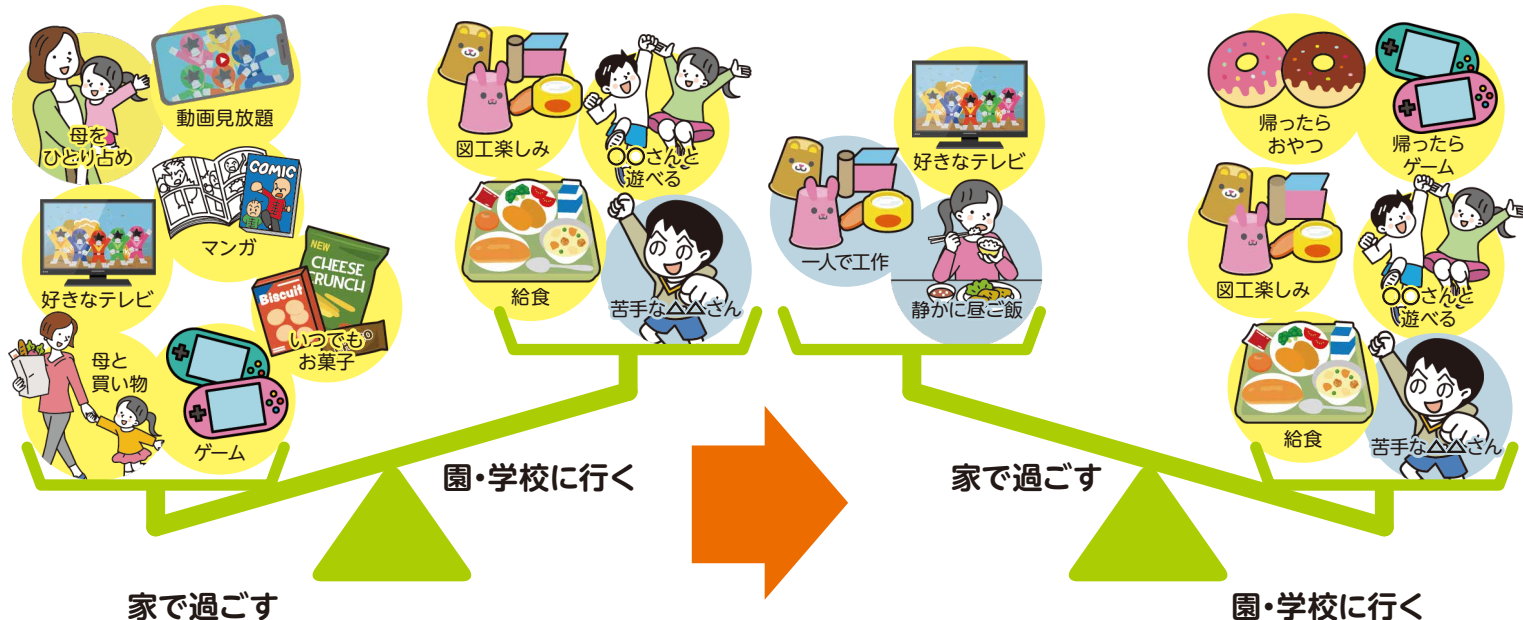


子どもにとって いいこと 嫌なこと を表しています。



園・学校を休みたがる子のてんびんの例

元気に園・学校に行ける子のてんびんの例



家が好きなことであふれ、てんびんが「家で過ごす」に傾いています。

学校へ行った時のみ、好きなことができるような“しかけ”を作り、てんびんの傾きを「園・学校に行く」に傾けます。
休んだ日に何をしているかを観察すると、てんびん作りのヒントが見つかります。

【引用】奥田健次(著) 叱りゼロで「自分からやる子」に育てる本. 大和書房
奥田健次(著) メリットの法則. 集英社新書

この“しかけ”作りを「**ポジティブな登校支援**」と呼んでいます。
ポジティブな登校支援は、不登校の子どもたちの生活習慣を整え、登校を促す支援方法です。
子どもの状況に合わせ、学校や家庭での過ごし方を考え、子どもの同意の下で登校に導きます。

*「ポジティブな登校支援」は不登校児に対する支援方法の1つです。

詳しくは、
二次元コードから



ポジティブな登校支援の要は保護者・支援者の「覚悟」!!

- 保護者・支援者に「学校と協力して登園・登校させたい」という確固たる思いがある。
- 登園・登校したくないという子どもに、冷静な態度で接することができる。
- 休んだ日に、保護者・支援者が家庭で見守ることができる。
- 保護者・支援者全員が共通理解した上で、一枚岩になり一貫した方法で取り組む。
- 子どもが成長するまでは保護者・支援者が先導する。



「覚悟」の上、
取り組むことで

こんな状況のお子さんが
登園・登校できるようになりました★



[過去の事例より]

- ✓ 登園しづりがある子
- ✓ 遅刻して給食から登校している子
- ✓ 保護者に言われしづしづ学校へ行っている子
- ✓ きょうだいで休んでいる子
- ✓ 別室登校や保健室登校をしている子
- ✓ 朝になると体調不良を訴える子
- ✓ 園・学校を休んで家で好きなことをしている子
- ✓ 不登校の原因が見当たらない子
- ✓ 常に自分の要求が優先されてきた子



支援の手続き



- ① 園・学校を休んだ時間に何をしているか、1週間ほど細かく記録する。
- ② 記録をもとに、学校へ行きたくなる“しかけ”を作る。
- ③ “しかけ”にもとづいて、支援を行い、目標に対する記録をとる。
- ④ 記録をもとに、“しかけ”を再考しながら、支援を継続する。

*総合教育センターが“しかけ”作りをサポートし、登園・登校をめざす保護者・支援者と伴走します

ポジティブな登校支援を含む不登校の
ご相談はこちらまで

徳島県立総合教育センター
特別支援・相談課 教育相談担当

[受付時間] 平日9:00~17:00

☎088-672-5200

✉tokubetsushien@mt.tokushima-ec.ed.jp



不登校のサポートに
関する各種事業は
こちらから



ほっとスペース あせび

不登校やひきこもり傾向等にある中・高校生などに、センター内外でスタッフと共に体験活動やレクリエーションを実施し、「ほっ」とできる心の居場所を提供

ライフサポーター 派遣

学校に行きづらく、ひきこもりがちな児童生徒の家庭や別室登校をしている児童生徒の学校に、臨床心理学を学ぶ大学院生を派遣し、悩みや不安の解消に向けて支援

注) ポジティブな登校支援を実施する際は、専門家の助言を受けてください

徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課

〒779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏東谷1-7

徳島県教育委員会
令和7年2月作成

■このパンフレットは、学校法人 西軽井沢学園 理事長 奥田健次氏が監修しました。

特別支援教育について、
オンデマンドで学べる
Webサイトです。

特別支援教育 あどばいすタイム

忙しい毎日にそっと寄り添う、すぐに使える特別支援のヒント集。
やさしく学べて明日がちょっと軽くなる動画が満載！

お役に立つ
情報が
てんこ盛り♪



配信日

毎月下旬（配信日は掲示板でお知らせ）

アクセス
方法

①インターネットで「特別支援まなびの広場」を検索

②「あどばいすタイム」をクリック

教職員のまなび



- ・ NEW あどばいすタイム
- ・ 特別支援教育に関するFAQ
- ・ 特別支援教育に関するe-ラーニング
- ・ 通級による指導ハンドブック
- ・ NEW 特別支援学級ハンドブック

③「配信中の動画」をクリック

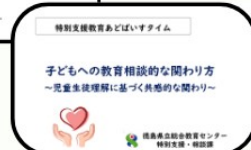
↓↓ こちらをクリック ↓↓

資料 ・ 配信中の動画 ・ FAQ

公開中の動画

その他
多数配信中

- ・ 小学校体育における共生の視点を踏まえた授業の在り方について
- ・ 音楽の楽しさを引き出す授業アイデアと支援の工夫
- ・ 発達のアンバランスさのある幼児の主体性や自立心を伸ばす支援
- ・ 通級による指導の役割と活用
- ・ みんなでつなぐ校内支援体制
- ・ 本県にける医療的ケアの現状
- ・ 知っておきたい！教育支援委員会の流れ



問い合わせ

徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課
TEL 088-602-7205

特別支援
まなびの広場



「あどばいすタイム」へようこそ

令和8年度 PBSパワーアップ講座

2 講座
開催

オンライン
開催

申込み〆切
各実施日の **2週間前**



こんなお悩みはありませんか？

- ☒ PBSの専門家の話を聞いてみたい！
- ☒ 管理職として推進するとは？
- ☒ こんな進め方でいいのかな？
- ☒ SWPBSを始めるための準備って？
- ☒ 他校はどんな実践しているの？
- ☒ 実践校同士で情報共有したい！

【SWPBS情報共有講座】

第1回

8/7 金

10:30-12:00

大阪教育大学
准教授 野田 航 氏

第2回

1/6 水

10:30-12:00

おくりあい
代表 大対 香奈子 氏

- ・ モデル事業実践校の取組紹介
- ・ 専門家の解説と他県の取組紹介
- ・ 悩み相談や情報共有 等

【学校リーダー講座】

第1回

6/16 火

15:15-16:45

大阪教育大学
准教授 庭山 和貴 氏

第2回

12/8 火

15:15-16:45

※2回シリーズ
1回のみの参加も可

- ・ 学校経営とSWPBS
- ・ とくしま版実行度チェックリスト
- ・ SWPBSを始めるための準備 等

お申込み
お問合せ

総合教育センター特別支援・相談課

☎ 088-602-7205

【主催】徳島県教育委員会

申込は2次元コードから▶

※受講希望者には、開催日の約
2週間前に実施要項等を送付

